



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月14日

上場会社名 株式会社メディックグループ 上場取引所 東
 コード番号 2369 URL <http://www.medibic.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 康弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 門井 豊 (TEL) 03-3222-0132
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-----|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年12月期第1四半期 | 82 | 184.5 | △9 | — | △5 | — | △6 | — |
| 23年12月期第1四半期 | 28 | △67.9 | △50 | — | △55 | — | △46 | — |

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 2百万円(—%) 23年12月期第1四半期 △38百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年12月期第1四半期 | △31.06 | — |
| 23年12月期第1四半期 | △236.99 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|-----|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年12月期第1四半期 | 234 | 201 | 81.5 |
| 23年12月期 | 244 | 198 | 77.3 |

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 191百万円 23年12月期 188百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 24年12月期 | — | — | — | — | — |
| 24年12月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-----|------|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 96 | △3.1 | △80 | — | △80 | — | △75 | — | △372.09 |
| 通期 | 220 | 10.3 | △150 | — | △150 | — | △145 | — | △744.18 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 24年12月期1Q | 203,442株 | 23年12月期 | 203,442株 |
| 24年12月期1Q | 一株 | 23年12月期 | 一株 |
| 24年12月期1Q | 203,442株 | 23年12月期1Q | 198,014株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|-------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P. 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | P. 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | P. 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | P. 3 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | P. 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | P. 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | P. 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | P. 4 |
| (4) 追加情報 | P. 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | P. 4 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | P. 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | P. 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P. 7 |
| 四半期連結損益計算書 | P. 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | P. 8 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | P. 9 |
| (4) セグメント情報等 | P. 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | P. 9 |
| (6) 重要な後発事象 | P. 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年1月～3月)における我が国経済は、株式市況の上昇、企業の設備投資や雇用情勢に緩やかな持ち直しの動きが見られるなど、東日本大震災後の厳しい経済環境からは回復基調にあるものの、長引く電力供給不安、欧州債務危機や原油高の影響による海外景気の下振れ懸念など、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く環境につきましては、医療・研究機関における研究開発、設備投資抑制の動きが継続し、収益拡大には厳しい状況が続く一方、厚生労働省等による難治性がんの治療研究やゲノム情報に基づく個別化医療の推進により、テーラーメイド医療実現に向けた環境整備は着々と進められました。

このような状況下、当社グループは、テーラーメイド基盤事業の営業強化及びコスト削減に取り組むとともに、次代を担う新たなサービスソリューション「おくすり体質検査」の事業化、新たな遺伝子検査の技術開発、専門クリニック及び総合病院との業務提携を行うなど、業容拡大のための施策を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績、セグメントの業績は、次のとおりであります。

| | 実績(千円) | 対前年同期増減(千円) |
|--------|--------|-------------|
| 売上高 | 82,120 | 53,258 増 |
| 営業損失 | 9,162 | 40,843 減 |
| 経常損失 | 5,866 | 49,353 減 |
| 四半期純損失 | 6,319 | 40,608 減 |

<バイオマーカー創薬支援事業>

バイオマーカー創薬支援事業につきましては、PGx試験支援サービスの主体となる検体バンキングサービス、検体管理システム販売、RNA増幅試薬の販売及び臨床試験サポートを、国内外の製薬メーカー、アカデミック・研究機関に対して提供してまいりました。

特に検体バンキングサービスにおいては、近年、PGx試験に関して、臨床研究、遺伝子に関する行政通達、指針、ガイドラインなどの制度整備が進んだことで、製薬会社によるPGx試験への取り組みが、試験の数、規模ともに増加するとともに、高品質化する傾向が見られ、本年3月末時点での検体保管数は13,000検体に至りました。

このような情勢を受け、当社グループは、臨床試験の大規模化、高品質化に対応するため、臨床データ処理のためのインフォマティクスサービス等で培ってきた実務経験とシステム開発技術を基に、グローバル対応可能で、PGx試験用としては国内随一となる検体管理システム『SATS』及び匿名化システム『Anonymity』の新バージョンを開発し販売をいたしました。

この結果、バイオマーカー創薬支援事業の売上高は59,585千円(前年同四半期比120.8%増)、セグメント利益(営業利益)は32,792千円(前年同四半期は135千円の利益)となりました。

<テーラーメイド健康管理支援事業>

テーラーメイド健康管理支援事業につきましては、PGx試験支援サービスや『DNAプライベートバンク』サービスにおけるノウハウを活用した個人向け健康管理支援サービスとして、『おくすり体質検査』サービスの技術開発及び販売スキームの構築、提携クリニック(6ヵ所)を通じた販売のほか、医療従事者向けセミナーでの直接販売、調剤薬局(11ヶ所)での販売などを行ってまいりました。

また、新たにCYP2D6遺伝子検査の技術開発を行い、提携専門クリニックにおいて『CYP2D6遺伝子検査』サービスの提供を開始いたしました。

この結果、テーラーメイド健康管理支援事業の売上高は434千円(前年同四半期比73.5%減)、セグメント損失(営業損失)は8,665千円(前年同四半期は9,339千円の損失)となりました。

<創薬事業>

創薬事業につきましては、米国Eleison Pharmaceuticals, Inc. (Eleison社) とともに抗がん剤 Glufosfamide (グルフォスファミド) の共同開発に取り組んでおります。これまでEleison社は、平成23年5月、Pharm-OlamInternational Ltd. をCROに選定し、平成24年2月には、開発資金を調達するなど第Ⅲ相臨床試験開始に向けた準備を整え、本年後半には試験をスタートする予定としております。又、欧州では、平成23年4月にオーファンドラッグとしての認定を受け、EU圏における10年間の独占販売権が与えられるとともに、開発援助金を受けられることなど様々な優遇措置が講じられることとなり、EU圏での開発にも大きな期待が寄せられているところであります。

こうしたなか当社グループは、米国の開発進展を見守りつつ、韓国大手製薬企業のDaewoong Pharmaceuticals Co., Ltdを中心にアジアの製薬企業とライセンス交渉を進めてまいりました。

この結果、創薬事業の売上高は741千円(前年同四半期は創薬事業の売上高はありません)、セグメント損失(営業損失)は306千円(前年同四半期は45千円の損失)となりました。

<投資・投資育成事業>

投資・投資育成事業につきましては、保有する営業投資有価証券の売却を進めたことにより、非上場の外国株式2銘柄を売却いたしました。

これにより、投資・投資育成事業の売上高は21,359千円(前年同四半期の売上高は237千円)、セグメント利益(営業利益)は8,607千円(前年同四半期は11千円の利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は234,602千円となり、前連結会計年度末に比べ9,403千円減少いたしました。主な要因としては、現金及び預金の減少1,740千円、受取手形及び売掛金の減少2,890千円、営業投資有価証券の減少3,606千円によるものであります。

負債は33,190千円であり、前連結会計年度末に比べ11,843千円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等の減少7,318千円、前受金の減少10,015千円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,440千円増加し、201,412千円となりました。これは四半期純損失6,319千円を計上したものの、その他有価証券評価差額金が8,919千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月10日付「平成23年12月期決算短信」において公表いたしました平成24年12月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、営業損失、経常損失、当期純損失及び営業活動によるキャッシュ・フローにおきまして前連結会計年度まで継続してマイナスを計上しており、当第1四半期連結累計期間におきましても営業損失9,162千円、経常損失5,866千円、四半期純損失6,319千円を計上するに至っており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループにおきましては、当該状況を解消すべく、「事業収益の拡大」及び「資産のキャッシュ化」を経営の柱として、引き続き安定した財務基盤の確立に努めるとともに、資金調達による財務体質の改善に取り組んでまいります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 62,027 | 60,286 |
| 受取手形及び売掛金 | 18,230 | 15,339 |
| 営業投資有価証券 | 143,568 | 139,962 |
| 投資損失引当金 | △34,377 | △32,099 |
| 商品及び製品 | 608 | 230 |
| 仕掛品 | 13,399 | 11,357 |
| その他 | 11,003 | 5,744 |
| 貸倒引当金 | △7,114 | △1,730 |
| 流動資産合計 | 207,345 | 199,090 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| その他(純額) | 6,167 | 5,351 |
| 有形固定資産合計 | 6,167 | 5,351 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 6,693 | 6,349 |
| 無形固定資産合計 | 6,693 | 6,349 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 0 | 0 |
| 出資金 | 11,696 | 11,709 |
| 敷金及び保証金 | 12,102 | 12,102 |
| 長期未収入金 | — | 4,810 |
| 破産更生債権等 | 10,000 | 10,000 |
| 貸倒引当金 | △10,000 | △14,810 |
| 投資その他の資産合計 | 23,799 | 23,812 |
| 固定資産合計 | 36,660 | 35,512 |
| 資産合計 | 244,006 | 234,602 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,667 | 1,705 |
| 未払法人税等 | 10,408 | 3,090 |
| 前受金 | 19,787 | 9,772 |
| その他 | 12,358 | 18,621 |
| 流動負債合計 | 44,221 | 33,190 |
| 固定負債 | | |
| 受注損失引当金 | 811 | — |
| 固定負債合計 | 811 | — |
| 負債合計 | 45,033 | 33,190 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,176,357 | 2,176,357 |
| 資本剰余金 | 2,709,554 | 2,709,554 |
| 利益剰余金 | △4,651,602 | △4,657,921 |
| 株主資本合計 | 234,309 | 227,990 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △45,606 | △36,686 |
| その他の包括利益累計額合計 | △45,606 | △36,686 |
| 新株予約権 | 10,077 | 10,077 |
| 少数株主持分 | 191 | 32 |
| 純資産合計 | 198,972 | 201,412 |
| 負債純資産合計 | 244,006 | 234,602 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 28,861 | 82,120 |
| 売上原価 | 13,292 | 27,142 |
| 売上総利益 | 15,568 | 54,977 |
| 販売費及び一般管理費 | 65,574 | 64,139 |
| 営業損失(△) | △50,005 | △9,162 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 10 |
| 為替差益 | 168 | — |
| 投資損失引当金戻入額 | — | 2,278 |
| 受注損失引当金戻入額 | — | 811 |
| 貸倒引当金戻入額 | 568 | 574 |
| その他 | 197 | 15 |
| 営業外収益合計 | 951 | 3,691 |
| 営業外費用 | | |
| 支払手数料 | 4,370 | 83 |
| 投資事業組合等損失 | 1,795 | — |
| 為替差損 | — | 312 |
| 営業外費用合計 | 6,166 | 395 |
| 経常損失(△) | △55,220 | △5,866 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 38 | — |
| 投資有価証券売却益 | 6,622 | — |
| 受注損失引当金戻入額 | 451 | — |
| 過年度損益修正益 | 1,690 | — |
| 特別利益合計 | 8,803 | — |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △46,416 | △5,866 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 511 | 452 |
| 法人税等合計 | 511 | 452 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △46,928 | △6,319 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △0 | △0 |
| 四半期純損失(△) | △46,927 | △6,319 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △46,928 | △6,319 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,948 | 8,919 |
| その他の包括利益合計 | 7,948 | 8,919 |
| 四半期包括利益 | △38,979 | 2,600 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △38,979 | 2,600 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △0 | △0 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|------|---------------|--------|-------------|-------------------------------|
| | バイオマ ー創薬支 援事業 | テーラーメ イド健康管 理支援事業 | 創薬事業 | 投資・投資 育成事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 26,989 | 1,634 | — | 237 | 28,861 | — | 28,861 |
| セグメント間の内部売 上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 26,989 | 1,634 | — | 237 | 28,861 | — | 28,861 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 135 | △9,339 | △45 | 11 | △9,237 | △40,768 | △50,005 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△40,768千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|------|---------------|--------|-------------|-------------------------------|
| | バイオマ ー創薬支 援事業 | テーラーメ イド健康管 理支援事業 | 創薬事業 | 投資・投資 育成事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 59,585 | 434 | 741 | 21,359 | 82,120 | — | 82,120 |
| セグメント間の内部売 上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 59,585 | 434 | 741 | 21,359 | 82,120 | — | 82,120 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 32,792 | △8,665 | △306 | 8,607 | 32,426 | △41,589 | △9,162 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△41,589千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

コミットメントライン契約の締結

当社は、平成24年5月11日開催の取締役会決議に基づき、資金調達の効率化を目的として、以下のとおりコミットメントライン契約を締結いたしました。

1. 契約日 平成24年5月11日
2. 借入枠 60,000千円
3. 契約期間 平成24年5月11日より平成27年5月10日まで
4. 借入先 橋本康弘
5. 資金使途 事業資金